

狭山池は、616年につくられた日本最古のダム式のため池で、今年は築造1400年にあたります。古事記や日本書紀にもこの狭山池の名前が記されています。飛鳥時代の築造以来、奈良時代の行基(ぎょうき)、鎌倉時代の重源(ちようげん)、江戸時代に豊臣秀頼の命を受けた片桐且元(かたぎり かつもと)らによって、たびたび改修されてきました。平成の大改修の後、現在は、池の周囲が狭山池公園として整備され、水辺の鳥たちの貴重な生息場所となっています。

冬を迎える前のこの時期、水辺の鳥たちがどんなふうにご覧しているのか、草原や林の鳥たちがどんな行動をしているのか、じっくりと観察しましょう。

<今回の指令>

1. 水鳥たちの暮らしのようすを調べよう！
2. 水鳥の色の個体差に注意してみよう！
3. 草原の鳥たちもさがしてみよう！

やさしいきもち 野外活動、無理なく楽しく
採集は控えて自然はそのままに
静かに、そーっと
一本道、道からはずれないで
気をつけよう、写真、給餌、人への迷惑
持って帰ろう、思い出とゴミ
近づかないで、野鳥の巣

ファミリーネイチャークラブ **バーテイ**

さ 狭 山 池
いけ

歴史散策と野鳥 ～狭山池築造1400年～

2016年11月23日(水・祝)



狭山池 築造1400年 バーディ+U50	10	11	13	2016年		さやまいけ ちくぞう 1400ねん バーディ+U50	10	11	13	2016年			
	2	12	12	11月			2	12	12	11月			
	11	23	23	23日			11	23	23	23日			
	天候		曇雨	晴	晴		曇り	てんこう		くもりあめ	はれ	はれ	くもり
みつけた鳥・きいた鳥		確認		姿		声		みつけたとり・きいたとり		かくにん	すがた	こえ	
26	オカヨシガモ	○	○			435	ハシボソガラス	○	○	○	○	○	
27	ヨシガモ				○	436	ハシブトガラス	○		○	○	○	
28	ヒドリガモ	○	○	○	○	○	442	ヤマガラ					
29	アメリカヒドリ						445	シジュウカラ	○	○	○	○	○
30	マガモ	○	○	○	○	452	ヒバリ	○		○			
32	カルガモ	○	○	○	○	463	ヒヨドリ	○	○	○	○	○	
34	ハシビロガモ	○	○	○	○	464	ウグイス	○	○				
35	オナガガモ					466	エナガ						
38	コガモ	○	○	○	○	485	メジロ	○		○	○	○	
42	ホシハジロ	○	○	○	○	506	ムクドリ	○	○	○	○	○	
46	キンクロハジロ	○	○	○	○	521	シロハラ	○					
57	ホオジロガモ			○		525	ツグミ	○			○		
58	ミコアイサ	○				540	ジョウビタキ			○	○		
62	カイツブリ	○	○	○	○	542	ノビタキ						
64	カンムリカイツブリ	○	○	○	○	549	イソヒヨドリ			○			
66	ハジロカイツブリ			○		569	スズメ	○	○	○	○	○	
74	キジバト	○	○	○	○	○	573	キセキレイ	○	○	○		
78	アオバト						574	ハクセキレイ	○	○	○	○	○
127	カワウ	○	○	○	○	575	セグロセキレイ	○	○	○	○	○	
139	ゴイサギ					580	ビンズイ				○	○	
144	アオサギ	○	○	○	○	584	タヒバリ						
146	ダイサギ	○	○		○	586	アトリ						
148	コサギ	○	○		○	587	カワラヒワ	○	○	○	○	○	
174	バン	○			○	600	シメ						
175	オオバン	○	○	○	○	○	602	イカル				○	
195	ケリ					610	ホオジロ	○	○	○	○		
202	イカルチドリ				○	614	ホオアカ	○					
239	クサシギ					617	カシラダカ						
244	イソシギ	○	○			624	アオジ	○	○	○	○	○	
286	ユリカモメ					628	オオジュリン						
299	セグロカモメ	○	○		○	592	ベニマシコ					○	
339	ミサゴ			○									
342	トビ												
355	ハイタカ												
356	オオタカ		○	○									
358	ノスリ												
383	カワセミ	○	○	○	○	○							
388	アリスイ			○		※	カワラバト(ドバト)	○	○	○	○		
390	コゲラ		○									40	16
401	チョウゲンボウ			○	○								
407	ハヤブサ												
420	モズ	○	○	○	○								
							合 計	41	35	38	40		

狭山池の歴史

飛鳥時代	616	狭山池築造
奈良時代	731 762	行基による改修 天平宝字の改修
	819	弘仁の改修
平安時代		
鎌倉時代	1202	重源による改修
室町時代	1452	享徳の改修
戦国時代		安見美作守による改修
	1608 1620	慶長の改修(豊臣秀頼・片桐且元) 元和の改修
江戸時代	1693	元禄の改修
	1857	安政の改修・龍神社が池の中に移転
明治	1903 ~ 1907	明治の改修
大正	1926 ~ 1931	大正・昭和の改修
昭和	1962 ~ 1964	昭和の改修
平成	1988 ~ 2002	昭和・平成の改修

行基(ぎょうき) 668年~749年

河内国大鳥郡(現在の堺市西区家原寺町)生まれ。
15歳で出家、南都六宗の一つ法相宗の教義を学び、集団を形成して近畿地方を中心に貧民救済・治水・架橋などの社会事業を精力的に実施。
昆陽池(伊丹市)・久米田池(岸和田市)・狭山池(大阪狭山市)などを改修したほか、東大寺大仏造営にも深く関係。

重源(ちょうげん) 1121年~1206年

12歳、真言宗醍醐寺で出家、のち浄土宗開祖・法然に学び、南宋に留学。
東大寺は1180年、平氏の南都焼討によって大部分が焼失。1181年、後白河法皇に東大寺再建を進言、勸進職に就任、1185年、大仏開眼供養。
狭山池博物館に展示されている「重源狭山池改修碑」には、鎌倉時代のはじめに実施した狭山池改修の契機や工事のようすが刻印。